

事業所名	放課後等デイサービスぷちて	支援プログラム（東大阪市提出用）	作成日	2026年	2月	11日
法人（事業所）理念	私たちは、一度受け入れたお子さまに対し、卒業まで責任を持って関わる事業所を目指します。お子さまだけでなく、ご家族の不安や悩みにも寄り添い、家庭と連携しながら継続的な支援を行います。					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ時に卒業目標を設定し、見通しを持った支援計画を作成します。 ・卒業後も継続した支援が必要と判断される場合には、関係機関へ引継ぎができるよう、支援内容や経過をまとめた引継ぎシートを作成します。 ・お子さま一人ひとりの特性に応じて、個別療育と集団プログラムを組み合わせた支援を行います。 					
営業時間	9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や発達段階、家庭での生活状況を踏まえ、基本的な生活習慣や身の回りの動作について支援を行います。 ・安心して過ごせる環境づくりを行い、1日の流れや活動の見通しを持ってよう配慮します。 ・常生活の中での小さな成功体験を積み重ね、自立に向けた力を育むことを大切にしています。 				・日
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の使い方や感覚の特性を丁寧に把握し、遊びや運動、日常の活動を通して無理のない身体づくりを支援します。 ・一人ひとりの状態に応じた活動内容や環境調整を行い、感覚への気づきや調整力を育てます。 ・しさを感じながら身体を動かす経験を重ねることを大切にします。 				・楽
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・理解の仕方や行動特性に応じ、視覚的支援や環境構成を工夫し、見通しをもって行動できるよう支援します。 ・遊びや学習的な活動への取り組みを通して、考える力や集中力、行動の切り替えができる力を育みます。 ・功体験を積み重ねることで、自己肯定感の向上を図ります。 				・成
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語表出の有無に関わらず、表情や身振り、視覚的なツールなど多様な手段を活用し、コミュニケーションの基礎を育てます。 ・年齢や発達段階に応じて、自分の思いや要求を伝える力、相手の気持ちを受け取る力を支援します。 ・りとりの中で「伝わる」「分かり合える」経験を大切にします。 				・や
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育と集団プログラムを組み合わせ、他者との関わりを段階的に経験できる機会を提供します。 ・安心できる関係性の中で、順番やルール、協力することの大切さを学びます。 ・集団生活や社会生活につながる力を、無理のない形で育てていきます。 				・
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様が安心して相談できる環境を整え、お子さまの様子や支援内容について丁寧に共有します。 ・ご家庭での関わり方もともに考え、不安や悩みにも寄り添います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・受け入れ時に設定した卒業目標をもとに、進学や次の生活を見据えた支援を行います。 ・卒業後も支援が必要な場合は、関係機関へ引き継ぎを行います。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまやご家族の状況やニーズに応じて、地域の関係機関や社会資源との連携を行います。 ・必要に応じて情報共有や連携調整を行い、支援につなげます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の研修を実施し、職員の専門性や支援に関する知識・技術の向上に努めます。 ・職員間で情報共有を行い、支援の質の向上を図ります。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた行事や制作活動を通して、楽しみながら経験を広げる機会を提供します。 ・外出活動や地域とのふれあい活動を取り入れ、社会性や集団での過ごし方を学ぶ機会を大切にします。 （例）・動物園や外食体験などの外出活動 ・クッキング活動 ・巨大迷路など大型工作 ・ハイキング等の自然体験 ・水遊びやクリスマス会など季節の行事 					